

はじめに

「小児急病ガイド」は、子どもが急な発熱などの病気やけがをした際に、あわてず適切に判断し対処できるよう対応の仕方を症状別にまとめたものです。

この冊子の初版本が発行されてから5年が経ちますが、君津中央病院をはじめとする救急医療機関での夜間や休日の受診者は増え続けております。もちろん、救急を要する場合は、ためらわず受診する必要がありますが、救急診療の現場が混雑することで、本当に緊急を要する方の診療が遅れてしまう危険性もあります。本書は、緊急性を要するかどうかを判断しやすいような内容を多く盛り込み、受診の際にも役立つ、子育て期の方に必携の書となっています。まず一読していただいてから救急箱の側に置き、お子様の急病時の対応や事故防止の一助としてご活用いただければ幸いです。

市では、今後も、子どもたちの健康と地域の小児救急医療体制を守り、保護者の方が安心して子育てができるよう取り組んでまいります。

最後に、「小児急病ガイド」の改訂発行に際しまして、君津木更津小児科医会のご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

平成 27 年 8 月

木更津市長 渡 辺 芳 邦